



総研大ニューズレター

第 64 号 2013. 9 発行

●目次

【今月のトピックス】 「協定校 科学技術聯合大学院大学校（韓国）から学長らが表敬訪問」
「日本歴史研究専攻・2013 年度大学院夏季説明会を開催」
「JSPS サマー・プログラム 報告会・送別会を開催」

【各種募集】

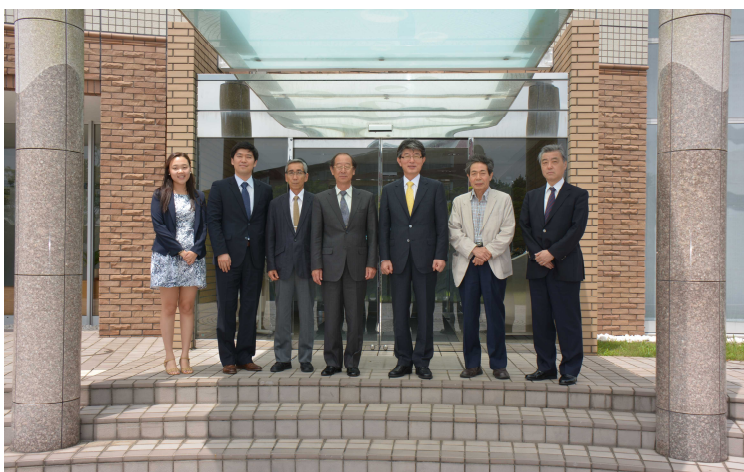
【イベント情報】

主なイベント予定

9 月 27 日	学位記授与式
10 月 7 日	入学式
10 月 7 日～8 日	学生セミナー
10 月 26 日	日本文学研究専攻 入試説明会
10 月 27 日	日本歴史研究専攻 大学院秋季説明会
10 月 31 日	国際日本研究専攻 入学試験説明会
11 月 16 日	基礎生物学専攻 大学院説明会
11 月 16 日	生命共生体進化学専攻説明会
11 月 25 日～26 日	総研大創立 25 周年記念「はじまり」シンポジウム
11 月 25 日	総研大創立 25 周年記念式典・祝賀会

【今月のトピックス】

● 協定校 科学技術聯合大学院大学校（韓国）から学長らが表敬訪問



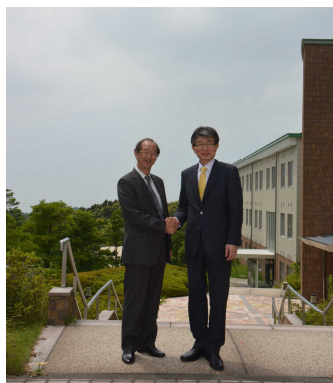
総研大正面玄関にて集合写真。左から、Ms. Park, Mr. Kim, 長野理事、高畑学長、Lee 学長、池内理事、平田学融合推進センター長

平成 25 年 8 月 2 日（金）に本学の協定校である韓国の科学技術聯合大学院大学校（UST）より、Lee Unwoo 学長をはじめとする 3 名が葉山キャンパスに意見交換及び大学視察のため来学されました。同大学とは平成 17 年に学術交流協定を締結し、以後天文科学専攻を中心に、シンポジウム等を通じて学生交流・研究者交流を行ってきました。

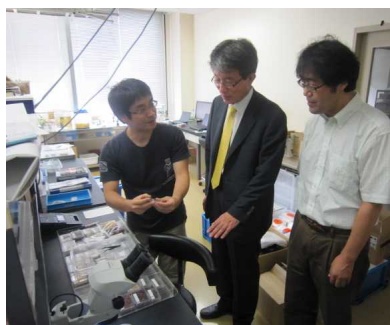
本学からは、高畑学長、長野・池内両理事、平田学融合推進センター長が出席し、研究所を基盤として持つ大学院特有の問題に対する取り組みや、今後の更なる研究連携や教職員・学生交流を推進していくための具体的な方策について活発な意見交換が行われました。

意見交換終了後、学融合推進センターを平田センター長が、先導科学研究科を佐々木生命共生体進化学専攻長が、それぞれ案内しました。Lee 学長は、平田センター長による全学共同教育研究活動に関する説明に熱心に耳を傾け、また先導科学研究科の研究内容についても非常に興味を持って聞き入っていました。

葉山キャンパス訪問後には、学務課国際交流係担当で鎌倉を案内しました。天候にも恵まれ、歴史情緒あふれる武士の古都散策を存分に満喫された様子でした。今回の訪問を受け、今後両大学の更なる交流の発展が期待されます。



高畑学長と握手を交わす Lee 学長（右）



教員から研究内容について説明を受ける
Lee 学長（中）、写真右は佐々木専攻長



鶴岡八幡宮（鎌倉）にて記念撮影

【文責 学務課】

日本歴史研究専攻・2013 年度大学院夏季説明会を開催

7 月 7 日（日）に明治大学アカデミーコモンで、文化科学研究科日本歴史研究専攻の大学院夏季説明会を開催しました。今回の説明会では、本専攻で学位を取得され、文化財レスキューの最前線などで活躍されている葉山茂さんをお招きし、在学中の経験が実際の現場でどのようにいかされているかお話いただきました。また「もの資料で見る歴史ー絵画と服飾ー」というテーマで、名所絵の見方と、服飾に反映される身分・階層についての講演を行いました。

説明会は、昨年・一昨年度と同様に二部構成で実施しました。第一部「大学院の魅力を語る」では、国立歴史民俗博物館で特任助教をされている葉山茂さんの講演が行なわれました。本専攻在籍中に学んだことのみならず、取得した知識・経験が、現在取り組まれている文化財レスキューの活動にどのようにいかされてきたかなど、多岐にわたってお話しをしていただきました。

第二部では、「もの資料で見る歴史ー絵画と服飾ー」というテーマを掲げ、当専攻の 2 教員が講演しました。大久保純一教員は「名所絵をどう見るか」というタイトルで、日本近世絵画史の立場から、名所絵の構図などを紹介しながら、名所絵に暗示された文化的コードやその意味を論じました。また、澤田和人教員は、「記号としての服飾ー小袖意匠に映しだされた身分・階層ー」と題し、いわゆるドレスコードの誕生やその後の時代的変遷を明らかにしました。いずれも、浮世絵や小袖など美しい画像をふんだんに用いた講演で、学際研究という日本歴史研究専攻の特徴も宣伝することができました。

参加者は 28 名で、例年より学生の方の参加が目立ちました。一昨年度から開始した本専攻修了生による講演が、参加者の増加につながったと思われます。

本年 10 月 27 日（日）には、国立歴史民俗博物館で「秋季説明会」が開催されます。夏季説明会との連続性を意識して、今回の講演者にも一部参加していただき、資料説明などを行う予定です。



【文責 日本歴史研究専攻】

● 『JSPS サマー・プログラム 報告会・送別会』が開催されました

JSPS サマー・プログラムで、アメリカ・イギリス・フランス・ドイツ・カナダ5ヶ国から来日した113名の若手研究者（フェロー）が、全国各地の受入機関での2ヶ月間の研究活動を終え、8月20日にホテルグランドパレス（東京）でサマー・プログラムの最後となる報告会・送別会に臨みました。報告会には、日本学術振興会や海外協力機関からも多くの関係者が出席され、各国の協力機関から選ばれた6名の代表者による研究成果が報告されました。それぞれの発表者は、自分の研究成果と日本で体験したことについてバランスよくまとめられ、この2ヶ月間の彼らの研究活動や受入機関の研究室の雰囲気、日本での生活で体験したことなどについて垣間見ることが出来ました。発表後は研究分野を超えて、活発な質疑応答が行われ、熱心な学術交流が見られました。



修了証授与式後の送別会には、全国から14名の日本側受入研究者や、6月のオリエンテーションで講演いただいたJAMSTECの白山義久理事と、箏の演奏をしてくださった安藤政輝先生にもご参加いただき、総勢170名が参加する日本滞在の締め括りにふさわしい盛大な会となりました。会場のあちらこちらで再会を喜び合い、研究活動について熱心に話し込む姿や、日本へ再来日し研究活動が続けるためにJSPSの特別研究員のFellowshipについて質問してくるフェローの姿から、この2ヶ月間の日本での様々な経験を通して大きく成長した彼らとJSPS サマー・プログラム2013の成功を強く感じることができました。

今回のサマー・プログラムで本学及び基盤機関に配属されたフェロー達から感想を寄せてもらいました。

Yves PETINOT (NSF : 統計数理研究所／Columbia University コンピューター・情報科学工学)

“What is the most impressed thing in this program”

このプログラムで一番印象的な特徴は、現実的な日本での生活（仕事、住居など）に短期間で適応する機会を与えてくれたことです。ただ日本を観光として訪れたのでは決して得られない本物の経験をこの短期間で得ることができたと感じています。

“How was the atmosphere of the laboratory in Japan compared with that of your country?”

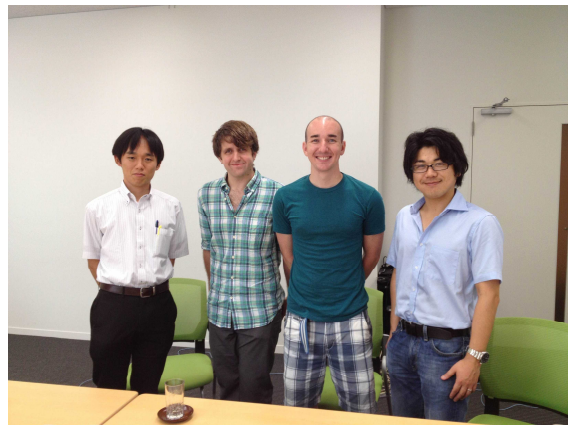
研究室の雰囲気は素晴らしく、私はいつも研究室のメンバーとリラックスしてコミュニケーションをとることができました。アメリカの研究室と比べて一番大きな違いは、研究室での上下関係がはっきりしていた点です。またもう一つの明確な違いは、こちらはグループとしての意向を大事にすることです。実際このおかげで（意外にも）、自分をすぐに研究室のメンバーの一員として認識することができました。

“How was your research through this program”

一番大変だった部分は、研究に専念することと、新しい環境でできるだけ多くのことを経験すること（これもこのプログラムの主旨の1つだと認識しています）とのバランスをうまくとることでした。

“Short message about this summer programs”

このサマー・プログラムを運営してくれたすべての関係者に感謝しています。このプログラムを円滑に運営するために、どれほど多くの準備が必要だったことかと思います。その結果として、私は日本での新しい体験以外は何も心配せずに、自分の時間を有効に使うことができました。この夏体験したすべてのことは、私のこれからの日本での挑戦に大変役立つものであることを確信しています。



Jonathan ROOT (NSF : 統計数理研究所／Boston University 数学・物理科学)

“What is the most impressed thing in this program”

自分が日本に滞在し研究や日本の文化や人間関係をフェローシップとして体験できたことが今でも信じられない思いです。最高の経験となりました。

“About Orientation program”

オリエンテーションは総じて素晴らしく、特にホームステイと毎日の食事の内容がよかったです。日本語授業は、これまで日本に全く触れていなかった初心者には、広範囲に渡りすぎているように思います。教材に多くの内容を詰め込みすぎているように感じました。

Richard VEALE (NSF : 生理学研究所／Indiana University コンピューター・情報科学工学)

“How was the atmosphere of the laboratory in Japan compared with that of your country?”

意外なことです、アメリカと日本の研究室の違いをあまり感じませんでした。研究室で過ごす時間の長さは若干違いがあったと思いますが、研究分野の違いのせいかもしれません (computer science と physiology)。アメリカの computer science の研究者は、朝の出勤はたいへん遅い傾向にありますが、日本の研究室の同僚は、朝早くに出勤しても夜遅くまで研究室に残っていました。

“Short message about this summer programs”

日本での体験を大いに満喫しました。すぐにも日本に戻ってきたいと思っています。今後、JSPS の特別研究員のフェローシップに応募して、NIPS の素晴らしい仲間たちとともに日本での研究活動を続けられることを切に望みます。アンケートの質問事項にはなかったのですが、チューター制度はとても役立ちました。滞在期間中チューターには大変助けられましたし、彼のおかげで素晴らしい時間を過ごすことができました。

Anja BATRAM (DAAD : 国際日本文化研究センター／Ruhr-University Bochum 日本史)

“How was your research through this program”

日本での2ヶ月間の研究活動では、とてもいい成果が出せたと思っています。ドイツでは見ることができなかった多くの研究資料に簡単にアクセスすることができ、そのおかげで現在の日本での研究状況に応じて自分の研究テーマを変更し、発展させることができました。国際日本文化研究センターには素晴らしい内容の多くの文献が所蔵されており、おかげでこれまでの自分の研究アプローチが間違っていたことに気づくことができました。

“About Orientation program”

短期間に集中して多くのプログラムに参加するのは大変でしたが、非常に充実していました。オリエンテーションの日本語授業のおかげで日本語をブラッシュアップできたので、総研大の学生やいろいろな国から来ている若手の研究員たちとの交流を楽しむことができました。

【文責 学務課】

【各種募集】現在公募中の情報

事 項	応募期間	提 出 先
学融合推進センター 研究論文助成	随時	総合研究大学院大学 学融合推進センター事務係
http://cpis.soken.ac.jp/htdocs/?page_id=68		
平成25年度(第19回)総合研究 大学院大学長倉研究奨励賞 募集		詳細は URL を参照
http://www.soken.ac.jp/news_all/2993.html http://www.soken.ac.jp/en/news/0263.html		
平成 26 年度 NAOJ シンポジウム	平成 25 年 9 月 30 日(月) 必着	国立天文台研究支援係
http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/kouryuu/koubo/h26sympo.html		

【イベント情報】

● 総研大の行事

9 月

日程	時間	行事名	場所
27 日(金)	15:10-16:00	学位記授与式	総研大葉山キャンパス

10 月

日程	時間	行事名	場所
7 日(月)	13:25-14:25	入学式	総研大葉山キャンパス
http://www.soken.ac.jp/news_all/3138.html			
7 日(月) - 8 日(火)	(7 日)14:25- (8 日)17:30	学生セミナー	総研大葉山キャンパス
http://www.soken.ac.jp/news_all/3138.html			
9 日(水) - 10 日(木)		日本語講座	総研大葉山キャンパス
http://www.soken.ac.jp/news_all/3138.html			
26 日(土)	13:00-17:00	日本文学研究専攻 入試説明会	国文学研究資料館
http://www.nijl.ac.jp/~kyodo/soken.files/enter/seminar.html			
27 日(日)	13:00-16:00	日本歴史研究専攻 大学院秋季説明会	国立歴史民俗博物館 大会議室
http://www.rekihaku.ac.jp/graduate_school/soukendai/admission/briefing.html			
31 日(木)	13:00-15:00	文化科学研究科国際日本研究専攻 入学試験説明会	国際日本文化研究センター
http://www.nichibun.ac.jp/ja/education/graduate_s.html			

11 月

日程	時間	行事名	場所
16 日(土)	13:00-	基礎生物学専攻 大学院説明会	秋葉原UDXカンファレンス
	http://www.nibb.ac.jp/graduate/index.html		
16 日(土)	13:00-17:00	生命共生体進化学専攻説明会	秋葉原UDXカンファレンス 会議室 type120E
25 日(月)- 26 日(火)	13:00- 16:20	総研大創立 25 周年記念 「はじまり」シンポジウム	総研大葉山キャンパス
25 日(月)	18:00-	総研大創立 25 周年記念式典・祝賀会	湘南国際村センター

●基盤機関の行事

9 月

日程	時間	行事名	場所
7 月 2 日(火) 9 月 1 日(日)		時代を作った技ー中世の生産革命ー	国立歴史民俗博物館 企画展示室
	http://www.rekihaku.ac.jp/exhibitions/project/index.html		
7 月 23 日(火) 9 月 1 日(日)		江戸のくらしと虫	国立歴史民俗博物館 第3展示室
	http://www.rekihaku.ac.jp/others/press/p130723.html		
7 月 30 日(火) 9 月 1 日(日)		くらしの植物苑特別企画「伝統の朝顔」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
	http://www.rekihaku.ac.jp/others/press/p120731.html		
8 月 11 日(木) 11 月 5 日(火)	10:00-17:00	企画展「武器をアートにーモザンビークにおける平和構築」	国立民族学博物館 企画展示場 B
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/thematic/peace20130711/index		
1 日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第 313 回	国立民族学博物館 本館展示場
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/313		
6 日(金)	14:00-16:30 (開場 13:15)	日文研 学術講演会	国際日本文化研究センター内講堂
	http://www.nichibun.ac.jp/ja/		
7 日(土)	13:30-15:30	第 19 回歴博映画の会「変わり続ける音と声 と暮らし」	国立歴史民俗博物館 講堂
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/movie/index.html		
8 日(日)	9:00-16:30	平成 25 年度KEK一般公開	高エネルギー加速器 研究機構
	http://openhouse.kek.jp/		
8 日(日)	13:30-16:00	研究公演「のど歌のふるさと	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/slp		
9 月 12 日(木) 11 月 26 日(火)	10:00-17:00	企画展「台湾平埔族の歴史と文化」	国立民族学博物館 企画展示場 A
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/thematic/taiwan20130912/index		

9月13日(金) 10月14日 (月・祝)	10:00-16:30	企画展示「渋沢敬三からのメッセージ 渋沢栄一「青淵翁記念室」の復元×渋沢敬三の夢みた世界」	国文学研究資料館 1階展示室
	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/exhibition/2013/shibusawa.html		
13日(金)	13:00-17:00	国立情報学研究所新技術説明会	JST 東京本部別館ホール(東京・市ヶ谷)
	http://www.nii.ac.jp/social-collabo/?page_id=668		
14日(土)	13:00-15:00	第357回「縄文時代の植物利用」	国立歴史民俗博物館 歴博講堂
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/lecture/index.html		
15日(日)	13:30-16:00 (開場 13:00)	みんなく映画会/みんなくワールドシネマ 「再会の食卓」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/fs		
16日 (月・祝)	13:30-14:30	トークイベント「みんなく× MBS ラジオ presents 行って！わかった！これがびっくりリアル世界だ。」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/workshop/10000000		
19日(木)	18:30-19:45	国立情報学研究所平成25年度第4回市民 講座「超伝導人工原子のインパクト～より日 常的スケールでの量子世界の実現～」	学術総合センター (千代田区一ツ橋)
	http://www.nii.ac.jp/event/shimin/		
19日(木) 12月3日(火)	10:00-17:00	特別展「渋沢敬三記念事業 屋根裏部屋 の博物館 Attic Museum」	国立民族学博物館 特別展示館
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/exhibition/special/20130919attic/index		
20日(金)	14:00-16:00 (開場 13:40)	第270回日文研フォーラム「春画を語る・語 る春画 ー春画を西洋の大学で教える諸問題ー」	ハートピア京都3階大 会議室
	http://www.nichibun.ac.jp/ja/		
21日(土)	10:30-17:00	第90回「現代社会と民俗文化」	東京証券会館ホール 主催:国立歴史民俗 博物館
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/schedule/index.html#b		
21日(土)	13:30-15:00	みんなくゼミナール 「屋根裏部屋博物館主人の横顔」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/seminar		
22日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロニー アチックミュージアムの民具コレクション 第314回	国立民族学博物館 特別展示室
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/314		
23日(月)ー 27日(金)		国際ワークショップ「民族学資料の記録化・ 情報化の諸問題」	ロシア、ロシア民族学 博物館(サンクトペテ ルブルク市)、ノヴゴ ロド野外博物館(ノヴ ゴロド市)、ヴィトス ラヴィツィ民俗木造建 築博物館(ノヴゴロ ド市) 主催:国立民族学博 物館

25 日(水)	15:30-17:00	国文研フォーラム(第 22 回)	国文学研究資料館 第一会議室
	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/		
27 日(金)	9:20-18:00	語順について考える国際ワークショップ	国立民族学博物館 第4セミナー室・第5 セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/corp/20130927-29#a0927		
27 日(金)	14:00-16:00 (開場 13:30)	EAJS 日本会議 Preconference 日文研シンポジウム「日欧交流 500 年を前に一航路の形成と情報の拠点」	国際日本文化研究センター内講堂
	http://www.nichibun.ac.jp/ja/		
28 日(土)	9:00-12:45	言語の記述に関する国際ワークショップ	国立民族学博物館 第4セミナー室
	http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/corp/20130927-29#a0927		
28 日(土)	13:30-15:30	第 174 回「伝統の朝顔展の裏側」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
	http://www.rekihaku.ac.jp/events/schedule/index.html#c		
28 日(土)	13:30-16:45	みんなく映画会 ドキュメンタリー映画『白塔』	国立民族学博物館 講堂
29 日(日)	9:00-17:00	第2回手話言語と音声言語についての国際シンポジウム「言語の語順と文構造」	国立民族学博物館 講堂
	http://www.minpaku.ac.jp/research/activity/news/corp/20130927-29#a0929		
29 日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第 315 回	国立民族学博物館 本館提示場
	http://www.minpaku.ac.jp/museum/event/salon/315		

10 月

日程	時間	行事名	場所
2 日、9 日、 16 日、23 日、 11 月 6 日 各水曜日	14:00-15:30	連続講座「くずし字で読む『源氏物語』」 (全 5 回)	国文学研究資料館 大会議室
http://www.nijl.ac.jp/pages/event/			
5 日(土)	9:30-17:00	基礎生物学研究所 一般公開 2013 「体感！最先端バイオの世界」	基礎生物学研究所
http://open.nibb.ac.jp/			
6 日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第 316 回	国立民族学博物館
8 日(火) 12 月 1 日(日)	9:30-16:30	中世の古文書-機能と形-	国立歴史民俗博物館
11 日(金)	14:00-16:30	人間文化研究機構 第 22 回公開講演会 「画像資料による日本人移民への新視点ー 満洲・ブラジル・南洋」	国際日本文化研究センター 講堂
	http://www.nichibun.ac.jp/ja/		
12 日(土)	13:00-15:00	第 358 回「木と炭素 14 のちょっといい関係」	国立歴史民俗博物館 歴博講堂

13 日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第 317 回	国立民族学博物館
13 日(日)	13:30-16:30	公開シンポジウム「渋沢敬三を語る—偉大なる学問の庇護者」	国立民族学博物館 講堂
13 日(日)ー 14 日(月)		国際シンポジウム「博物館コレクションの中のシベリア、極東諸民族の文化—収集、保存、展示方法の検討」	国立民族学博物館 第 4 セミナー室
14 日 (月・祝)	10:00-16:30	第15回自然科学機構シンポジウム 「アストロバイオロジー(宇宙における生命)」	学術総合センター 一橋講堂
	http://www.nins.jp/public_information/sympo15.php		
16 日(水)	15:30-17:00	国文研フォーラム(第 23 回)	国文学研究資料館 オリエンテーション室
	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/		
17 日(木)	18:30-19:45	国立情報学研究所平成 25 年度第 5 回市民講座「社会基盤としてのオープンデータ～みんなで作ろう、使おう、オープンデータ～」	学術総合センター
	http://www.nii.ac.jp/event/shimin/		
18 日(金)ー 19 日(土)		三鷹・星と宇宙の日 2013 (三鷹地区特別公開) 「アルマ望遠鏡で探る銀河と惑星のルーツ」	国立天文台 三鷹
	http://www.nao.ac.jp/open-day/2013/		
18 日(金)ー 22 日(火)	10:00-16:30	企画展示「周流する記録—長野で発見された台湾の古文書」	国文学研究資料館 展示室
	http://www.nijl.ac.jp/pages/event/		
19 日(土)	13:00-16:10	第 91 回歴博フォーラム 「中世の古文書—機能と形—」	国立歴史民俗博物館 歴博講堂
20 日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第 318 回	国立民族学博物館
25 日(金)	18:30-20:40	みんなく公開講演会「ミャンマー刻んだ歴史未来へのまなざし」	日経ホール 主催:国立民族学博物館
26 日(土)	13:30-15:30	第 175 回「暮らしの中に息づく植物」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
26 日(土)	13:30-16:30	第 92 回「民俗表現の現在—博物館型研究統合の視座から—」	国立歴史民俗博物館 歴博講堂
26 日(土)	15:00-16:30	日本文学研究専攻 特別講義「漱石と英国史」	国文学研究資料館
27 日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第 319 回	国立民族学博物館
29 日(火) 12 月 1 日(日)		海を渡った漆器Ⅱ —江戸時代の輸出漆器—	国立歴史民俗博物館

11 月

日程	時間	行事名	場所
1 日(金)	13:30-16:00	「古典の日」講演会	ベルサール神田
http://www.nijl.ac.jp/pages/event/			
3 日 (日・祝)	13:30-15:30	研究公演「共振する大地のリズム—ブルキ ファナソ・カバコと佐渡・鬼太鼓の競演」	国立民族学博物館 講堂
6 日(水) 12 月 1 日(日)		伝統の古典菊	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑
7 日(木)	10:00-16:30	常設展示「和書のさまざま」	国文学研究資料館 展示室
http://www.nijl.ac.jp/pages/event/			
9 日(土)	9:30-16:00	オープンキャンパス 世界に誇るプラズマ科 学の最先端	核融合科学研究所
http://www.nifs.ac.jp/welcome/2013/			
9 日(土)	10:00-1700	スターアイランド 2013(VERA 小笠原観測局 特別公開)	国立天文台 VERA 小笠原観測局
9 日(土)	13:00-15:00	第 359 回「中世の古文書を考える」	国立歴史民俗博物館 歴博講堂
10 日(日)	13:30-16:30	みんなく映画会/みんなくワールドシネマ 「人生、ブラボー！」	国立民族学博物館 講堂
10 日(日)	14:30-15:30	みんなくウィークエンド・サロン— 研究者と話そう 第 320 回	国立民族学博物館
11 日(月)– 22 日(金)	9:30-16:50	アーカイブズ・カレッジ短期コース	遠野市立図書館 他
http://www.nijl.ac.jp/pages/event/			
16 日(土)	13:30-15:00	みんなくゼミナール【企画展関連】「台湾平 埔族の歴史と文化」	国立民族学博物館 講堂
17 日(日) 20 日(水)–24 日 (日)		歴博映像祭「映像民俗学の先駆者たち：洪 沢敬三と宮本馨太郎」	国立歴史民俗博物館 歴博講堂
18 日(月)– 21 日(木)		第 23 回国際土岐コンファレンス 「大規模シミュレーションと核融合科学」	セラトピア土岐
http://itc.nifs.ac.jp/			
19 日(火)	18:30-20:00	市民学術講演会 ダイオウイカとの出会い —最新技術でせまる深海の世界—	土岐市文化プラザ サンホール 主催：核融合科学研 究所
http://www.nifs.ac.jp/			
20 日(水)	15:30-17:00	国文研フォーラム(第 24 回)	国文学研究資料館 オリエンテーション室
http://www.nijl.ac.jp/pages/event/			
23 日 (土・祝)	13:30-15:30	第 176 回「菊の名は」	国立歴史民俗博物館 くらしの植物苑

23 日 (土・祝)	13:30-16:00	【新日本の文化展示関連】研究公演 「雄勝法印神楽みんぱく公演」	国立民族学博物館 講堂
24 日(日)	14:30-15:30	みんぱくウィークエンド・サロンー 研究者と話そう 第 321 回	国立民族学博物館
26 日(火) 5 月 6 日(火振)		さまざまな節供	国立歴史民俗博物館
30 日(土) 12 月 1 日(日)		第 37 回 国際日本文学研究集会	国文学研究資料館 大会議室
http://www.nijl.ac.jp/pages/event/			

【教員の受賞情報等】

○複合科学研究科

情報学専攻 孫媛 准教授

5th International Conference on Education Technology and Computer (ICETC 2013)

「Excellent paper awards」受賞

【編集後記】

総研大ニューズレター64号をお届けします。

大学の特色として、8月は学生さんが夏休みのため、自ずと業務も閑散とする（お忙しい部署もありますが）ものですが、そのような中、8月9日（金）に環境整備の一環として裏庭の池掃除を行いました。午前中から水をくみ出し、午後一で鯉、金魚、フナのプールへの待避、池の掃除、水張り、魚を戻す作業を夕方まで行いました。当日はとても暑く、7名のメンバーが、へとへとになりながらもなんとかやり遂げたおかげで、池の水は見違えるほどきれいな状態になりました。

当日、閉庁後は、池のそばにあるバーベキュー施設で、葉山キャンパス全体の暑気払いを行いました。当然、池掃除メンバーも参加させていただき、おいしい生ビールをいただきました。学生さんも含めて総勢60名もの参加があったため、買出メンバーや料理メンバーも大変だったと思います。皆さまたいへんお疲れさまでした。

9月からは、それぞれの部署で、年末、年度末に向けて多忙な時期がやってきます。夏に培った英気で今年度一杯がんばっていただきたいと思います。

広報室 T.S



◎各専攻で教員や学生がメディアに出演が決まっている場合や、発表や表彰等があった際にはご連絡ください。またメディア等に出演される場合は、可能な限り「総合研究大学院大学」と表記していただけますようご協力をお願いします。

発行 2013年9月5日

編集



国立大学法人

総合研究大学院大学

THE GRADUATE UNIVERSITY FOR ADVANCED STUDIES

広報委員会

神奈川県三浦郡葉山町（湘南国際村）

総務課（担当）

TEL 046-858-1500/FAX 046-858-1542

©2013 SOKENDAI